

1 基本情報

施設名称	大阪市立住之江会館
施設所管課・担当	住之江区役所協働まちづくり課（担当：川井、松本）
条例上の設置目的	コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感にあふれるまちづくりの推進に寄与することを目的とする。
業務の概要	(1) 貸館運営業務 (2) 徴収事務委託契約に基づく使用料徴収及び収納事務 (3) 施設総合管理業務
成果指標	(1) 利用件数 (2) 稼働率
数値目標	(1) 4,523件 (2) 70.0% (利用件数/利用可能件数)
指定管理者名	株式会社ハウスビルシステム
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
評価対象期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用件数	稼働率
数値目標	4,523件	70.0%
年度実績	2,603件	48.3%
達成率	57.6%	69.0%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用件数	2,603件	2,719件	▲ 116件
稼働率	48.3%	42.4%	5.9%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異 (実績 - 計画)	主な要因
業務代行料	実績	16,489,283	18,333,333	89,283	新型コロナウイルス感染症の拡大を理由とする減収補填等による増
	計画	16,400,000	18,333,333		
利用料金収入	実績	2,219,260	-	-730,740	新型コロナウイルス感染症対策による利用自粛の影響による減
	計画	2,950,000	-		
その他収入 (自主事業収入)	実績	5,906,760	194,884	1,226,760	計画以上の自主事業講座を実施したことによる増
	計画	4,680,000	0		
合計	実績	24,615,303	18,528,217	585,303	
	計画	24,030,000	18,333,333		

支出		当年度	前年度	差異 (実績 - 計画)	主な要因
人件費	実績	13,077,270	12,212,203	-2,730	
	計画	13,080,000	14,079,300		
物件費	実績	7,589,058	5,580,918	383,058	新型コロナウイルス感染症対策による備品購入費の増
	計画	7,206,000	4,150,700		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	3,948,975	735,096	204,975	計画以上の講座を実施したことによる講師謝礼等の増
	計画	3,744,000	103,333		
合計	実績	24,615,303	18,528,217	585,303	
	計画	24,030,000	18,333,333		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用件数	57.6%	C	新型コロナウイルス感染症対策による利用自粛の影響を受け低迷した
稼働率	69.0%	C	同上

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<p>職員による施設内見回りを実施し、必要に応じた温度設定を行うことや、天候に応じて事務室や廊下の照明を一部消灯を実施することで、光熱費の削減に取り組んでいる。</p> <p>日常清掃について、業者による清掃から職員による清掃にすることにより経費の削減に寄与した。</p> <p>通信費について、インターネット通信業者を選別することにより経費の削減に寄与した。</p>	B	こまめに消灯を行ったり、通信業者の見直しを図るなど、細かな面でも経費の削減を意識し、取り組んでいることが評価できる。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	A	施設の不具合等すみやかか修繕等を行い、区役所への報告も迅速であった。 また、災害を想定した訓練を本社と合同で行うなど、災害時対策に重点的に取り組んでいる。
事業計画の実施状況	A	新型コロナウイルス感染症対策による休館等もあったが、休館明け以降は計画以上の自主事業を企画し実施したことが、利用者に大変好評であった。
施設の有効利用	A	住之江図書館、住之江老人福祉センターとの複合施設であることから、各施設（指定管理者）と連携・調整しつつ、迅速かつ適切な施設の管理運営を実施した。
社会的責任・市の施策との整合性	B	コミュニティ活動の振興、地域における文化の向上及び福祉の増進を図る本市施策と整合していた。

5 利用者ニーズ・満足度等

<p>「お客様の声」ポストや各講座開催後にアンケート等を活用して利用者のニーズを把握し、職員間で共通認識として情報共有を図り組織として迅速に対応している。</p> <p>その他、利用者への接遇面においては、積極的なコミュニケーションを図ることにより、良好な関係づくりに努めている。また、利用に係る事故や利用者との大きなトラブルもなく、安定した管理運営を実施できている。</p>
--

6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍にあった中で、稼働率、利用件数の実績が目標を達成できなかった要因を検証して次に活かしていただきたい。</li> <li>・新しい自主事業を企画するだけでなく、既存サークルの高齢化対策として、会員増につながるフォローをしているのは良い取り組みである。</li> <li>・利用者がこの施設を使ってよかったと思える施設運営をお願いする。</li> </ul>
---

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	C	新型コロナウイルス感染症対策による利用自粛の影響を受けたため、成果指標の達成が非常に難しい状況であった。
市費の縮減	B	こまめに消灯を行うなど、細かな面でも省エネに務め、経費の削減を意識し、取り組んでいる。
管理運営の履行状況	A	新型コロナウイルス感染症対策による休館等にかかる対応について適切な対応ができていた。また、複合施設環境にあって、各施設の相互活性化のため、効果的な連携に取り組んでいる。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	